

【点検シート】(担当課実施結果)

H30年度（2018年度）

1. 代替性

① 法定施設(法令上の設置の義務がある施設)ですか？	
【法令で定められ、制度改正も見込んだ上で、今後もそのまま継続して管理運営する必要があるか】	
ア. 法令上設置が義務付けられていますか(必置施設ですか)？	
はい	いいえ
イ. 法令上の設置の義務付けの有無に関わらず、継続して管理運営する必要がありますか？	
ある	ない
(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)	
i <u>社会環境の変化</u> 、 <u>制度改正の見込み</u> 、を明記した上で、 <u>この施設個別の理由</u> 、判断根拠を記述してください。	
出生数は減少しているが、核家族・共働き世帯の増加による保育需要は増加傾向にあり、また、勤務体系の多岐化で更なる保育サービス内容の充実も求められており、老朽化が進み、より安全安心な保育環境を整えるため、平成27年10月に新設された施設である。今後、公立保育所民営化等の可能性は探りながら、当面の間は今治市で継続して管理運営を行う方針としている。	

【評価シート】

1. 代替性

項目①	法定施設(法令上の設置の義務がある施設)ですか？						
(絶対的評価)		評価基準					
設問 1 (70-Q1)	法令上設置が義務付けられていますか。(必置施設ですか)	はい		いいえ			
(相対的評価)		評価基準					
		3	2	1	0	－	
設問 2 (70-Q5)	法令上の設置の義務付けの有無に関わらず、今後も現状のまま管理運営するにあたり必要性について検証できていますか。	現状を理解して具体的に検証できている	一定の評価ができる検証ができている	抽象的ではあるが検証できている	検証できていない「代替性あり」	施設の性質上議論できない	
(絶対的評価)		評価基準					
設問 3	今後も必置施設であり続ける見込み、また、今後必置施設になる見込みはありますか。	ある		ない			

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

② この施設が提供するサービスについて、市が提供しなければならない法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか？

【この施設の提供するサービスは何か】

【このサービスを『市が』主体となって提供する理由は何か。(民間に同種のサービスはないか)】

【このサービスを『この施設で』提供する理由は何か。(他の施設で実施することはできないか)】

ア. この施設の目的を達成するために、この施設で『どのようなサービス』を提供していますか？
また、そのために設置している特別な設備はありますか？

保護者が働いていたり、あるいは保護者の病気等の理由により、家庭において十分な保育が受けられない乳幼児を預かり、保護者に代わって保育するサービス

イ.「ア」のうち、『市が提供しなければならない』法令上の規制や義務付けのあるサービスがありますか？

☒ ある ☐ ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 法令上の規制や義務付けのあるサービス名を記入してください。

保育

ii 法令名等を記入してください。また、その該当箇所の条文を抜粋してください。

法令名等（ 児童福祉法 ） 第 24 条 項 号

(条文抜粋)

市町村は、この法律及び子ども・子育て支援法その他の法令により、保護者の労働又は疾病その他の事由により、その監護すべき乳児、幼児その他の児童について保育を必要とする場合において、次項に定めるところによるほか、当該児童を保育所（認定こども園法第三条第一項の認定を受けたもの及び同条第十一項の規定による公表がされたものを除く。）において保育しなければならない。

ウ。「ア」のうち、(この施設個別の事情は考慮せず)『市が提供しなければならない』専門性又は特殊性のあるサービスがありますか？

	ある	ない
1. 学業に専念している		
2. 学業以外のことに興味がある		
3. 学業以外のことに時間を使っている		
4. 学業以外のことに力を入れている		
5. 学業以外のことに自信がある		
6. 学業以外のことに夢がある		
7. 学業以外のことに目標がある		
8. 学業以外のことに計画がある		
9. 学業以外のことに努力している		
10. 学業以外のことに成果を出している		
11. 学業以外のことに責任がある		
12. 学業以外のことに貢献している		
13. 学業以外のことに誇りがある		
14. 学業以外のことに満足している		
15. 学業以外のことに希望がある		
16. 学業以外のことに未来がある		
17. 学業以外のことに理想がある		
18. 学業以外のことに信念がある		
19. 学業以外のことに意志がある		
20. 学業以外のことに決意がある		
21. 学業以外のことに覚悟がある		
22. 学業以外のことに勇気がある		
23. 学業以外のことに自信がある		
24. 学業以外のことに誇りがある		
25. 学業以外のことに満足している		
26. 学業以外のことに希望がある		
27. 学業以外のことに未来がある		
28. 学業以外のことに理想がある		
29. 学業以外のことに信念がある		
30. 学業以外のことに意志がある		
31. 学業以外のことに決意がある		
32. 学業以外のことに覚悟がある		
33. 学業以外のことに勇気がある		
34. 学業以外のことに自信がある		
35. 学業以外のことに誇りがある		
36. 学業以外のことに満足している		
37. 学業以外のことに希望がある		
38. 学業以外のことに未来がある		
39. 学業以外のことに理想がある		
40. 学業以外のことに信念がある		
41. 学業以外のことに意志がある		
42. 学業以外のことに決意がある		
43. 学業以外のことに覚悟がある		
44. 学業以外のことに勇気がある		
45. 学業以外のことに自信がある		
46. 学業以外のことに誇りがある		
47. 学業以外のことに満足している		
48. 学業以外のことに希望がある		
49. 学業以外のことに未来がある		
50. 学業以外のことに理想がある		
51. 学業以外のことに信念がある		
52. 学業以外のことに意志がある		
53. 学業以外のことに決意がある		
54. 学業以外のことに覚悟がある		
55. 学業以外のことに勇気がある		
56. 学業以外のことに自信がある		
57. 学業以外のことに誇りがある		
58. 学業以外のことに満足している		
59. 学業以外のことに希望がある		
60. 学業以外のことに未来がある		
61. 学業以外のことに理想がある		
62. 学業以外のことに信念がある		
63. 学業以外のことに意志がある		
64. 学業以外のことに決意がある		
65. 学業以外のことに覚悟がある		
66. 学業以外のことに勇気がある		
67. 学業以外のことに自信がある		
68. 学業以外のことに誇りがある		
69. 学業以外のことに満足している		
70. 学業以外のことに希望がある		
71. 学業以外のことに未来がある		
72. 学業以外のことに理想がある		
73. 学業以外のことに信念がある		
74. 学業以外のことに意志がある		
75. 学業以外のことに決意がある		
76. 学業以外のことに覚悟がある		
77. 学業以外のことに勇気がある		
78. 学業以外のことに自信がある		
79. 学業以外のことに誇りがある		
80. 学業以外のことに満足している		
81. 学業以外のことに希望がある		
82. 学業以外のことに未来がある		
83. 学業以外のことに理想がある		
84. 学業以外のことに信念がある		
85. 学業以外のことに意志がある		
86. 学業以外のことに決意がある		
87. 学業以外のことに覚悟がある		
88. 学業以外のことに勇気がある		
89. 学業以外のことに自信がある		
90. 学業以外のことに誇りがある		
91. 学業以外のことに満足している		
92. 学業以外のことに希望がある		
93. 学業以外のことに未来がある		
94. 学業以外のことに理想がある		
95. 学業以外のことに信念がある		
96. 学業以外のことに意志がある		
97. 学業以外のことに決意がある		
98. 学業以外のことに覚悟がある		
99. 学業以外のことに勇気がある		
100. 学業以外のことに自信がある		

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i そのサービス名、理由・根拠を明確に、また民間が提供主体にならない理由と合わせて記入してください。
(ここでは、市がサービス提供主体であることの必要性を検証します。実際のサービス提供者が市、指定管理者等であるか、またサービス提供の場がこの施設であるか否かは関係ありません)

児童福祉法第39条に基づく児童福祉施設として、保育に欠ける子どもの保育を行い、健全な心身の発達を図る。公立保育所の必要性として①市内の保育、教育を指導、牽引していく立場。②乳児保育、障がい児保育への適切な対応が可能。③ベテラン保育士から若い保育士への高い保育技術の伝授が可能。（定期的な人事異動により、職場の活性化と保育所間における保育の平準化が図られる。）④ある程度余裕をもった人員配置により、きめ細やかな保育を実施することが可能。

エ.「ア」のうち、法令上の規制や専門性・特殊性の有無に関わらず、市が、『この施設を用いて』提供しなければならないサービスがありますか。

	☒ ある	☐ ない
① 学業に専念しているか。		
② 学業以外の活動が、学業に支障を及ぼしていないか。		
③ 学業以外の活動が、学業の進捗に悪影響を及ぼしているか。		
④ 学業以外の活動が、学業の成績に影響を及ぼしているか。		
⑤ 学業以外の活動が、学業の修了に影響を及ぼしているか。		
⑥ 学業以外の活動が、学業の卒業に影響を及ぼしているか。		
⑦ 学業以外の活動が、学業の就職に影響を及ぼしているか。		
⑧ 学業以外の活動が、学業の将来に影響を及ぼしているか。		
⑨ 学業以外の活動が、学業の人生に影響を及ぼしているか。		
⑩ 学業以外の活動が、学業の社会に影響を及ぼしているか。		
⑪ 学業以外の活動が、学業の文化に影響を及ぼしているか。		
⑫ 学業以外の活動が、学業の環境に影響を及ぼしているか。		
⑬ 学業以外の活動が、学業の未来に影響を及ぼしているか。		
⑭ 学業以外の活動が、学業の希望に影響を及ぼしているか。		
⑮ 学業以外の活動が、学業の理想に影響を及ぼしているか。		
⑯ 学業以外の活動が、学業の夢に影響を及ぼしているか。		
⑰ 学業以外の活動が、学業の志に影響を及ぼしているか。		
⑱ 学業以外の活動が、学業の信念に影響を及ぼしているか。		
⑲ 学業以外の活動が、学業の価値観に影響を及ぼしているか。		
⑳ 学業以外の活動が、学業の生き方に影響を及ぼしているか。		
㉑ 学業以外の活動が、学業の人生観に影響を及ぼしているか。		
㉒ 学業以外の活動が、学業の世界観に影響を及ぼしているか。		
㉓ 学業以外の活動が、学業の宇宙観に影響を及ぼしているか。		
㉔ 学業以外の活動が、学業の自然観に影響を及ぼしているか。		
㉕ 学業以外の活動が、学業の人間観に影響を及ぼしているか。		
㉖ 学業以外の活動が、学業の社会観に影響を及ぼしているか。		
㉗ 学業以外の活動が、学業の文化観に影響を及ぼしているか。		
㉘ 学業以外の活動が、学業の環境観に影響を及ぼしているか。		
㉙ 学業以外の活動が、学業の未来観に影響を及ぼしているか。		
㉚ 学業以外の活動が、学業の希望観に影響を及ぼしているか。		
㉛ 学業以外の活動が、学業の理想観に影響を及ぼしているか。		
㉜ 学業以外の活動が、学業の夢観に影響を及ぼしているか。		
㉝ 学業以外の活動が、学業の志観に影響を及ぼしているか。		
㉞ 学業以外の活動が、学業の信念観に影響を及ぼしているか。		
㉟ 学業以外の活動が、学業の価値観に影響を及ぼしているか。		
㊱ 学業以外の活動が、学業の生き方観に影響を及ぼしているか。		
㊲ 学業以外の活動が、学業の人生観に影響を及ぼしているか。		
㊳ 学業以外の活動が、学業の世界観に影響を及ぼしているか。		
㊴ 学業以外の活動が、学業の宇宙観に影響を及ぼしているか。		
㊵ 学業以外の活動が、学業の自然観に影響を及ぼしているか。		
㊶ 学業以外の活動が、学業の人間観に影響を及ぼしているか。		
㊷ 学業以外の活動が、学業の社会観に影響を及ぼしているか。		
㊸ 学業以外の活動が、学業の文化観に影響を及ぼしているか。		
㊹ 学業以外の活動が、学業の環境観に影響を及ぼしているか。		
㊺ 学業以外の活動が、学業の未来観に影響を及ぼしているか。		
㊻ 学業以外の活動が、学業の希望観に影響を及ぼしているか。		
㊼ 学業以外の活動が、学業の理想観に影響を及ぼしているか。		
㊽ 学業以外の活動が、学業の夢観に影響を及ぼしているか。		
㊾ 学業以外の活動が、学業の志観に影響を及ぼしているか。		
㊿ 学業以外の活動が、学業の信念観に影響を及ぼしているか。		

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i そのサービス名、理由について明確に、また他の（市あるいは民間等の）施設で提供できない理由と合わせて記入してください。

保育園は、主に両親が就労しているなど、保育に欠ける0歳～就学前の子供を保育することを目的にしているため、保育時間も長く、8～11時間が通常の保育時間となっている。これに対し、幼稚園は保育に欠けていなくても預けることは可能だが、満3歳～就学前の子供に対し義務教育の基礎を養うことを目的としているため、1日の教育時間の標準も4時間と定められており、昼食後にお昼寝などもなく、時間の延長は有るものの基本的には降園となる。

近隣の幼稚園が、施設を改修し現在の受け入れ児童数を増加させると共に「幼児教育」と「保育」を一体的に行うことのできる「認定こども園」へ施設を移行しなければ、保育に欠ける子どもを保育できる施設が無くなるため、本施設において保育サービスを提供しなければならない現状がある。

【評価シート】

1. 代替性

項目② この施設が提供するサービスについて、市が提供しなければならない法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	ー
設問 1	この施設が提供するサービスについて、市が提供しなければならない法令上の規制又は、専門性・特殊性について、具体的に提示し、検証できていますか。	✕ 具体的な業務等が提示され、根拠も示されている	具体的な業務等が提示されているが根拠が示されていない	業務等の内容が具体的に提示できていない	業務等の内容が全く提示できていない 「代替性あり」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問 2 (70-Q3)	施設が提供するサービスについて、『市が提供しなければならない』法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか。	ある	ない

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問 3 (70-Q6)	施設が提供するサービスについて、『この施設を用いて』提供しなければならない根拠等を具体的に提示し、検証できていますか。	根拠等が具体的に提示され、適切に検証されている	根拠等が具体的に提示されているが、検証が不十分である	根拠等は提示されているが、検証ができていない	根拠等が提示できてなく、検証もできていない 「代替性あり」	施設の性質上議論できない

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

③ この施設に広域性又は、拠点性がありますか？

【この施設が対象とする範囲区分(ゾーン)が定められているか】

【範囲区分(ゾーン)内に同種の施設がない、あるいは、範囲区分(ゾーン)内にある同種の施設の中でも核として位置づけられる施設か】

ア. この施設に範囲区分が定められていますか？

✖

はい

いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

i この施設はどの範囲区分(ゾーン)を対象にしていますか？

市全体陸地部(全体)又は島しょ部(全体)中学校区✖その他

ii 「その他」の場合は、この施設の範囲区分(ゾーン)について 具体的に 記入してください。

富田小学校区に、住居または保護者の勤務地・通勤経路等がある世帯を対象。

iii 範囲区分(ゾーン)を対象とした判断基準は何ですか？(「その他」の場合は、判断基準を記入してください。)

交通機関利用者の年齢✖利用実態のデータその他()

iv この範囲区分(ゾーン)を対象とした、判断基準の理由・根拠について、明確に記述してください。

(社会環境等の変化により、公共施設が担う役割(意義)も変化していくと考えますが、その中でこの施設の性質 も踏まえた上で根拠を記述してください。)

利用世帯の状況や、世帯状況等考慮した利便性。同種の機能を有する私立保育所及び認定こども園は市内陸地部には、12か所あるものの、女性の就業の増加や保育利用率の上昇などにより、保育の利用申込者数は増加し待機児童も発生しており、機能は競合するものの保育ニーズは満足できていない状況である。

イ. この施設に広域性がありますか？

(「広域性」…一定程度の広い範囲区分(ゾーン)を対象としていること。今治市域全体、または県内、国内全域などを範囲区分(ゾーン)としている場合、「広域性がある」といえます。)

ある

✖

ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 広域性があると判断した理由・根拠について明確に、また他施設(市あるいは民間)の設置状況も踏まえて記入してください。

ウ. この施設に拠点性がありますか？

(「拠点性」…対象とする範囲区分(ゾーン)の中で拠点としての性質があり、機能の面で核としての位置づけがされていること。)

ある

✖

ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 拠点性があると判断した理由・根拠について明確に、また他施設(市あるいは民間)の設置状況も踏まえて記入してください。

【評価シート】

1. 代替性

項目③

この施設に広域性又は、拠点性がありますか？

(相対的評価)

設問 1

この施設の設置目的や役割において、範囲区分(ゾーン)の基準が適切ですか。

3

広域性(拠点性)の検証にあたって、施設の規模、機能、利用状況や利用者に応じて具体的な事例が提示できている

2

広域性(拠点性)の検証にあたって、施設の規模、機能、利用状況や利用者に応じた実態把握ができています

✖

1

広域性(拠点性)の検証にあたって、ゾーニングはできている

0

広域性(拠点性)の検証にあたって、ゾーニングできていない「代替性あり」

—

施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

設問 2(70-Q4)

この施設に広域性又は、拠点性がありますか。

ある

✖

ない

25028_TK01_000003

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

④ 施設の設置根拠、目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の市有施設と競合していませんか？

【範囲区分(ゾーン)内で、他の市の施設と設置根拠、設置目的、施設機能が競合していないか】

【近隣の市有施設に、設置根拠、設置目的を変更すれば施設機能の面で代用可能な施設はないか】

ア. 近隣の市有施設と競合していませんか？

(条例等における設置根拠や目的と、施設内の個別の機能について検討してください。設置根拠、設置目的施設機能のうち、いずれかでも競合していない場合は「競合していない」と回答してください。)

✕ 競合していない

競合している

競合していない理由、あるいは競合している理由を、設置根拠、設置目的、施設機能ごとに、記述してください。

i 設置根拠……条例、法令等(何に基づき設置されたか)

児童福祉法第45条の規定で定められている最低基準を満たす保育所施設(保育士という有資格人材を擁し、保育機能設備を有した施設)がゾーン内に存在しない。

ii 設置目的……条例上の目的、あるいは実目的(何のために設置されたか)

範囲区分とする富田小学校区に、保育に欠ける家庭への支援を行うという目的を同じくする施設はない。

iii 施設機能……施設の個別の設備や部屋が有している機能(その施設で何ができるか)

施設機能の面において、保育に必要な保育室、乳幼児室など特殊な施設は、範囲区分内に競合する市の施設はない。

(「競合している」と回答した場合は必ずリストを作成してください。)

※「実績シート」【施設の概要(競合施設リスト含む)】に記入してください。

【評価シート】

1. 代替性

項目④ 施設の設置根拠、目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の市有施設と競合していませんか？

(絶対的評価)

		評価基準			
設問1	近隣の市有施設と、設置根拠が競合していませんか。	✕	いない		いる
設問2 (70-Q8)	近隣の市有施設と、設置目的が競合していませんか。	✕	いない		いる
設問3 (70-Q7)	近隣の市有施設と、施設機能が競合していませんか。	✕	いない		いる

⑤ 施設の設置目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の民間等の施設と競合していませんか？

【範囲区分(ゾーン)内で、民間等の施設と設置目的、施設機能が競合していないか】

【近隣の民間等の施設に、施設機能の面で代用可能な施設はないか】

ア. 近隣の民間等(市有施設以外)の施設と競合していませんか？

(設置目的、施設機能のうち、いずれかでも競合していない場合は「競合していない」と回答してください。)

競合していない

✕ 競合している

競合していない理由、あるいは競合している理由を、設置目的、施設機能ごとに、記述してください。

i 設置目的……条例上の目的、あるいは実目的(何のために設置されたか)

0歳～就学前の子供を保育することを目的とした私立保育園、満3歳～就学前の子供に対し義務教育の基礎を養うことを目的としている私立幼稚園は富田小学校校区には存在している。

ii 施設機能……施設の個別の設備や部屋が有している機能(その施設で何ができるか)

範囲区分内にある同種の民間の施設にも、保育に必要な保育室、乳幼児室など特殊な施設はある。

(「競合している」と回答した場合は必ずリストを作成してください。)

※「実績シート」【施設の概要(競合施設リスト含む)】に記入してください。

項目⑤ 施設の設置目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の民間等の施設と競合していませんか？

(絶対的評価)

		評価基準			
設問1 (70-Q8)	近隣の民間等の施設と、設置目的が競合していませんか。		いない	✕	いる
設問2 (70-Q7)	近隣の民間等の施設と、施設機能が競合していませんか。		いない	✕	いる

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

⑥ この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか？	
【施設が無くなると、地域住民の生活にどのような影響を及ぼすか】	
ア. この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか？	
✖ 及ぼす 及ぼさない	
i この施設が無くなると、市民生活にどのような影響を与えることになるか記述してください。 (<u>与える影響範囲</u> 、 <u>影響する内容</u> 及び影響すると考える <u>対象者</u> について、 <u>具体的な数値</u> を示した上で明記してください。 また、施設が無くなった場合にどのような対応が想定されるか <u>具体的に</u> 記述してください。)	
(与える影響範囲(対象者含む))	(影響する内容・根拠)
富田地区に、住居または保護者の勤務地・通勤経路等がある世帯の児童及び保護者約130世帯が保育困難になる。	今治市でも待機児童が発生しており、現時点では他施設でまかなうことは困難であり、まかなえない場合、保護者は児童を預けることができず、働くことができないといった問題も生じることとなる。また、他施設での児童受入れが可能となった場合でも送迎等の問題が生じることとなり、多大なサービス低下につながる。

【評価シート】

1. 代替性

項目⑥	この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか？					
(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問 1	この施設が無くなると、市民生活においてどの程度影響を及ぼしますか。	重大な影響を及ぼす	✖ 一定程度の影響を及ぼす	若干の影響を及ぼす	及ぼさない「代替性あり」	施設の性質上議論できない
設問 2	この施設が無くなった場合の市民生活に与える影響について、その内容、対象者、根拠等が具体的に示されていますか。	具体的かつ的確に示されている	✖ 一定程度の具体性は示されている	影響の内容は示されている	影響の内容が示されていない「代替性あり」	施設の性質上議論できない
(絶対的評価)		評価基準				
設問 3 (70-Q 2)	この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか。	✖ 及ぼす		及ぼさない		

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

① 施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか？

【条例等に定める施設の設置目的に対し、達成すべき目標を数値で設定し、その目標に対する成果が得られているか】

【これまでの成果を検証し、随時その目標を見直し、施設を有効に活用するための検証が行われているか】

ア. 施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定していますか？

✖ 設定している

設定していない

イ. 短期(年間)目標及び長期(複数年)目標を数値化していますか？

✖ 数値化している

数値化していない

ウ. 短期(年間)目標の結果を踏まえて、短期及び長期目標を変更していますか？

変更している

✖ 変更していない

エ. 数値目標に対する成果について、随時検証していますか？

また、そのことに対する成果が得られていますか？

(達成度(成果)の 検証方法 について、具体的に記入してください。検証時期及び頻度、取組内容、得られた成果についても必ず踏まえた上で記載してください。)

市全体かつ地域の出生数や保育需要を見込んだ上で、施設の統廃合や定員変更などを協議している。(5年ごとに今治市子ども・子育て支援事業計画を策定し、保育サービスや目標量について検討見直しを行っている。)

【評価シート】

2. 有効性

項目① 施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか？

(相対的評価)

		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問 1	数値目標を定期的かつ柔軟に変更しながら、その達成度について検証していますか。	数値目標の達成について検証し、数値目標を変更している	✖ 数値目標を変更していないが、達成度について検証できている	数値目標を変更しておらず、達成度についても検証できていない	数値目標を変更する必要性について検証していない、又は目標を数値化していない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(相対的評価)

		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問 2	数値目標に対する成果が得られていますか。	取組により、効果が上がっている	✖ 取組により、一定の水準を満たしている	取組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

		評価基準	
設問 3 (7㊦-Q8)	施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか。	✖ 得られている	得られていない

② 今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか？

【施設が設置目的のとおり、今後も引き続き利用される見込みがあるか】

ア. 条例等に定める施設の今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか？

✖ 終えていない 終えている

i 役目を終えていない理由(引き続き利用が見込まれる理由)、または終えていると判断する理由を記述してください。

(利用状況や利用者の要望ではなく、社会状況や国の指針、市の各種計画、市民ニーズにより、この施設の社会的役割が今後も求められているかどうかを問います。施設設置当時と現在の状況について、社会状況や市民ニーズの変化、利用者動向等を踏まえて具体的に記述してください。)

H31.3.1現在 定員130名 入所児童134名

出生数は減少しているが、核家族・共働き世帯増加により保育需要は増加傾向にあり、また勤務体系の多岐化で更なる保育サービス内容の充実も求められている。今後も引き続き保育施設として管理運営していく必要があるが、施設の老朽化、民間事業者の動向等を踏まえ移管等の検討を行う。

項目② 今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか？

(相対的評価)

		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問 1	施設の役目を終えていない理由について、具体的な内容が示されていますか。	具体的に示され、かつ内容を検証できている	✖ 理由を具体的に提示できている	理由が抽象的ではあるが提示できている	理由が示されていない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

		評価基準	
設問 2 (7㊦-Q6)	施設の今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか。	✖ 終えていない	終えている

【評価シート】

2. 有効性

項目③		施設の設置目的に沿った利用がされていますか？					
(相対的評価)		評価基準					
		3	2	1	0	－	
設問 1	施設を整備する際の計画内容(設置目的)に沿った利用がされていますか。	✕	設置目的に沿った利用ができています		設置目的に沿った利用がされず、設置目的が曖昧になっている	設置目的に沿った利用になっていないため、設置目的を変更する必要がある「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問 2	現在の状況から判断して、今後も、施設を整備する際の計画内容(設置目的)に沿った利用が見込めますか。	✕	設置目的に沿った利用が見込める		設置目的に沿った利用が現在よりは少なくなるが、利用が見込める	利用が見込めない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
(絶対的評価)		評価基準					
設問 3 (70-Q1)	施設の設置目的に沿った利用がされていますか。	✕	はい		いいえ		

項目④	満足度調査などにより、利用者の意見を聴取すること(利用者ニーズの把握)に努めていますか？					
(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問 1	満足度調査を実施していますか。	✕ 既に実施済である	今年度実施予定である	次年度実施予定である	実施予定はない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問 2	利用者の意見を聴取する(利用者ニーズの把握)取組を実施していますか。	✕ 満足度調査を実施している	満足度調査に代わる有効な取組を実施している	利用者の意見を聴取する制度がある	取り組む意思がない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
(絶対的評価)		評価基準				
設問 3	満足度調査などにより、利用者の意見を聴取すること(利用者ニーズの把握)に努めていますか。	✕	いる	いない		

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

⑤ 施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか？

【施設の設置目的が現在の市民のニーズに適合しているか】

【社会状況の変化(施設を取り巻く状況の変化、国の指針等の変更など)により、施設の設置当時と比べて求められる役割が変わっていないか】

ア. 条例等に定める『施設の設置目的』が、社会状況、市民ニーズ、時代の変化に適合していますか？

✖ 適合している

適合していない

i 施設の設置当時と現在を比較して、社会状況や市民ニーズを『どのように把握』し、その結果『どのように変わってきている(いない)』か、利用者動向等を踏まえて記述してください。
また、社会状況や市民ニーズが変わってきている場合は、設置目的と適合させるために『どのような取組』を行っているか、具体的に記述してください。(「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。)

・条例・規則等の改正 ・事業計画等での位置づけ ・運営指針の見直し等

毎日送迎時に、保護者と児童の状況や保育環境等について意見交換する中で、利用者の動向把握に努めている。また核家族・共働き世帯の増加や勤務体系の多岐化による社会情勢の変化に伴い、随時新たな保育サービスについて調査研究し、必要に応じ実施している。また、国の施策としては、日本の生産年齢人口は2060年には2010年と比べ、ほぼ半減することが予測されており、女性の社会進出、女性の労働力を生かすための施策が急務となっており、2000年以降は待機児童が増加したことに対応するため、待機児童ゼロを目標とした政策が推進され、近年では保育所整備のための追加財源の確保により、従来の保育所や幼稚園に加え、認定こども園を拡充する支援もなされてきている。

⑥ 施設の管理運営が利用目的(利用者ニーズ)に対応し、柔軟で効果的に行われていますか？(硬直化していませんか)

【利用者が利用しやすい(利用者ニーズに対応した)施設であるか】

【利用者動向や満足度を調査・検証し、定期的に管理運営方法の見直し(検証)が行われているか】

ア. 利用目的(利用者ニーズ)の変化に応じて、市民が利用しやすい、効果的な管理運営を行うため、現状の管理運営体制や規則等の柔軟な見直しが行われていますか。また、業務委託等の導入可能性、有効性(効果)が適切に分析(検証)できていますか？
(直営の場合、将来的な指定管理者制度導入の可能性ではなく、現状の管理運営の有効性について点検してください。)

✖ 行われている

行われていない

(「行われている」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 常に『柔軟に対応するための取組』を、次の内容を踏まえ具体的に記入してください。また、その効果の検証方法も合わせて具体的に記入してください。
(「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。)

・満足度調査 ・利用者動向 ・現状の管理体制、管理方法 ・設置令規、運用規則の見直し

・見直しの時期、頻度

施設としては子どもを安全かつ安心して預かるための施設であることから、施設面としては保育士による施設点検を行うと共に遊具点検については、2年に1度専門業者による点検を実施している。また、子どもと直接触れ合う保育士についてもキャリアアップ研修への参加、給食調理員を対象とした研修についても年間数回実施することにより保育の質の向上に努めており、苦情等も少なく、保護者が安心して預けることのできる施設となっている。

【評価シート】

2. 有効性

項目⑤ 施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか？

(相対的評価)

		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問 1	常にニーズに適合するための取組をしていますか。	取組が効果的であり、利用者動向からもその成果が顕著に現れている	✖ 取組により、利用者動向から一定の成果がみられる	取り組んでいるものの、利用者動向に成果が表れていない	取組が十分でない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

		評価基準	
設問 2 (70-Q2)	施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか。	✖ している	していない

項目⑥ 施設の管理運営が利用目的(利用者ニーズ)に対応し、柔軟で効果的に行われていますか？(硬直化していませんか)

(相対的評価)

		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問 1	常に硬直化しないための取組をしていますか。	取組が効果的であり、利用者動向からもその成果が顕著に現れている	✖ 取組により、利用者動向から一定の成果がみられる	取り組んでいるものの、利用者動向に成果が表れていない	取組が十分でない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

		評価基準	
設問 2 (70-Q4)	施設の管理運営が利用目的(利用者ニーズ)に対応し、柔軟で効果的に行われていますか。(硬直化していませんか)	✖ 行われている	行われていない

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

⑦施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか？

【利用目的(利用者ニーズ)に対応した柔軟で効果的な管理運営を行うため、現在の管理運営主体が適切かどうか、民間ノウハウの活用等の可能性も含めて検証しているか】

ア.施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか？

✖

適切である

適切でない

i「適切である」あるいは「適切でない」と判断した理由について、次の内容を踏まえ、現状の管理運営主体の検証と合わせて具体的に記述してください。

(直営の場合、単に採算性がないことだけを適切である理由とはせず、市民サービスの向上の観点から、適切な管理運営主体についてどのように検証したか、これまでの検討経緯を記入してください。)

・満足度調査

・利用者動向

・現状の管理体制

・他自治体の状況

・人員配置

・業務の専門性・特殊性

・地理的条件

長年に渡り、就学前の保育や教育の分野で一翼を担ってきた民間事業所については、それぞれの特色を生かしながら、公立の果たすべき役割を担うことが可能であると判断しており、公立のある同一地域内で公設民営・民設民営など多種多様な手法の全ての選択肢を排除することなく、再編の検討を行うが、現時点では当市が管理運営主体であることは適切と判断している。

【評価シート】

2. 有効性

項目⑦施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか？

(相対的評価)

		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問1	管理運営主体について、問題点を具体的に列挙し、適切に検証されていますか。	問題点が具体的に列挙され、適切に検証されている	✖問題点が具体的に列挙されているが、検証が不十分である	問題点は提示できているが、検証ができていない	問題点が提示できてなく、検証もできていない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

		評価基準	
設問2(70-Q7)	施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか。	✖適切である	適切でない

⑧施設の利用が特定の個人、団体に極端(1～2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか？

ア.施設の利用が特定の個人、団体に極端(1～2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか？

(ただし、法令により利用者が限られる場合や、入所施設など一定の基準により入所者が適切に選定されている場合は偏っているとはみなしません)

✖

偏っていない

偏っている

(「偏っている」と回答した場合は必ず記入してください。)

i団体(個人)名及びその活動内容を記入してください。

団体(個人)名

活 動 内 容

ii一番利用率の高い団体(個人)は、どれ位の割合を占めていますか。

%

項目⑧施設の利用が特定の個人、団体に極端(1～2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか？

(絶対的評価)

		評価基準	
設問1(70-Q3)	施設の利用が特定の個人、団体に極端(1～2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか。	✖いない	いる

(相対的評価)

		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問2	特定の利用者に対し、適切な負担を求めていますか。	負担を求める額が適切に算定されている	算定されている	算定されているが求める負担が十分でない	負担を求めている「有効性なし」	✖施設の性質上議論できない
設問3	施設を利用している特定団体が、地域に特別な貢献をしていますか。	活動内容が公の施設を利用するに相応しく、かつ、地域振興への貢献が顕著である	活動内容が公の施設を利用するに相応しく、かつ、地域振興へ貢献している	活動内容が公の施設を利用するに相応しいものの、地域振興への貢献度は今後の取組み次第である	活動内容が公の施設を利用するに相応しくない「有効性なし」	✖施設の性質上議論できない

25028_TK01_000008

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

⑨ 施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか？

【利用者が求める利便性や使いやすさを把握し、それに適応できているか】

【利用者の要望や苦情に対する改善はしているか。また、施設の状況や利用者の声を、施設現場・支所・本庁間等で情報共有できているか】

ア. 利用者の求める利便性や使いやすさに適応できていますか？

✖ 適応できている

適応できていない

(「適応できている」と回答した場合は必ず記入してください。)

利用者の求める利便性や使いやすさに適応するために取り組んでいる内容を具体的に記入してください。

「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。

(「適応できていない」と回答した場合)

一部でも取り組んでいる内容・効果、またはできていない理由を具体的に記入してください。

i 利用者の要望・意見を収集する方法、実績、効果

毎日送迎時に、児童の体調や家での生活状況、また保育所環境に関する感想等、保育士が保護者に意見聴取している。その結果、保護者から、保育サービスの満足度において66.67%好評を得ている。

ii トラブル防止や、苦情に対する改善策などの取組、効果

保護者からの苦情等については、苦情窓口を設置し苦情解決第三者委員を委嘱するなどして、早期解決に努めている。その結果、保護者から、苦情対策において70.67%好評を得ている。

iii 現場、支所、本庁間で、施設の状況や利用者の声、トラブルの情報を共有する体制や方法、効果

各保育所との間で定期的な連絡会議を開催し、保育所だけではなく市に寄せられた意見・苦情等の内容、対応方法を共有・検証するとともに、どの園児に対しても同等のサービスが提供可能な体制となっている。

iv 利用者や利用団体等に対して行っている情報発信の内容及び方法、効果

施設案内・保育内容（サービス）・入所関係情報・保育料等についてホームページや広報において公表している。また、毎月各保育所での受け入れ可能状況をHPで公開することにより新規の入所希望者への対応についても平成29年度から実施している。

【評価シート】

2. 有効性

項目⑨	施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか？						
(相対的評価)		評価基準					
		3	2	1	0	－	
設問 1	利用者や利用団体等の意見を聞く機会を持っていますか。	取組により、効果が上がっている	✖ 取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない	
設問 2	トラブル防止策や苦情に対する改善策が取られていますか。	取組により、効果が上がっている	✖ 取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない	
設問 3	現場、支所、本庁間で情報の共有ができていますか。	取組により、効果が上がっている	✖ 取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない	
設問 4	利用者や利用団体等に適切な情報の発信ができていますか。	取組により、効果が上がっている	✖ 取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない	

(絶対的評価)		評価基準	
設問 5 (70-Q5-1、5-2)	施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか。	✖ はい	いいえ

【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

① 利用実績や資源投入量を検証し、PDCAサイクルに基づく効率的な管理運営ができていますか？
【利用実績や資源投入量について検証し、計画や方針等において改善策や評価指標、目標値を定め、かつ、客観的データを経年推移で確認し、管理運営の改善に取り組んでいるか】
【改善すべき内容、達成すべき目標を定めた計画(Plan)に基づき、管理運営(Do)の実績をデータで確認・検証(Check)し、改善(Act)に取り組んでいるか。PDCAサイクルに基づいた管理運営ができているか】

ア. 利用実績、資源投入量等のデータ、達成すべき目標及びその方策、プロセスを明記した「管理運営等改善計画(方針、公共施設等総合管理計画の個別施設計画も含む)」がありますか？

ある

ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i どのような内容の計画(方針等)ですか？ 該当するものをすべて チェック してください。

管理運営コストの見直し

業務委託内容・範囲の見直し

人員配置の見直し

開館日・時間の見直し

イ. 「ア」で回答した計画・方針等に基づき、客観的データを経年推移で確認し、施設運営の改善に取り組んでいますか？

取り組んでいる

取り組んでいない

(次の項目ごとに、「取り組んでいる内容」または「取り組んでいない理由」を記入してください)
(「ア」の i でチェックした項目については、必ず取組内容等を記入してください)
客観的データを経年推移で確認した上で、「何を課題と捉え、どのような改善策(目標)を計画等に掲げ、どのように取り組み、その結果(効果)はどうであったか」について具体的に記入してください。
指定管理施設においても、仕様書や業務基準、指定管理料の積算見直しのほか、市と指定管理者との協議により取り組んだ内容を記入してください。
取り組んでいない場合も空欄とせず、「計画に定めていない、取組んでいない」理由を記入してください。

i 「管理運営コスト」に関する計画内容、取組実績、効果

ii 「業務委託内容・委託範囲」に関する計画内容、取組実績、効果

iii 「人員配置」に関する計画内容、取組実績、効果

・全国的に保育士不足が指摘されている中で、保育士確保は喫緊の問題である。国は保育所、認定こども園の保育士配置に係る特例を設けるなどの支援策を講じているが、本市においても人員確保は大きな課題となっており、本市でも県内の保育士課程のある大学への求人依頼、各種広告媒体を利用した求人募集を年間を通じ行い、人員確保に努めている。
・保育士、調理員に対しては関係団体の研修に参加させ、サービスの質の確保、向上に努めている。

iv 「開館日・時間」に関する計画内容、取組実績、効果

月曜日から金曜日までの18時から19時の延長保育(年間69人の利用がある。)。希望者のみ土曜午後保育を実施

【評価シート】

3. 効率性

項目①	利用実績や資源投入量を検証し、PDCAサイクルに基づく効率的な管理運営ができていますか？						
(相対的評価)		評価基準(評価点)					評価点
		3	2	1	0	－	
設問 1	施設の利用実績のデータを収集し、活用していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	1
設問 2	施設の管理運営コストについて見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	0
設問 3	業務委託内容、委託範囲について見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	0
設問 4	人員配置について見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	1
設問 5	施設の開館日や開館時間について見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	2

(絶対的評価)		評価基準	
設問 6	計画・方針等に基づき、客観的データを経年推移で確認し、効率的な管理運営ができていますか。	できている	できていない

25028_TK01_000010

【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

② 施設の改修等を実施していますか？

【耐用年数、老朽化の状況等を踏まえた長期的な視野に立った改修・改善、管理運営のための計画を策定しているか】

【計画に基づき、ランニングコストの低減、利用者の利便性向上、施設の長寿命化等を図るための改修・改善を実施しているか】

ア. 長期的な管理運営計画がありますか？

(策定済の場合、または策定中で策定年度が確定済みの場合のみ「ある」とし、策定(予定)年度を記入してください。)

ある

29

年度策定(予定)

ない

イ. 長期的な改修計画がありますか？

(策定済の場合、または策定中で策定年度が確定済みの場合のみ「ある」とし、策定(予定)年度を記入してください。)

ある

年度策定(予定)

ない

ウ. 計画に基づき、ランニングコストの低減、利用者の利便性向上、施設の長寿命化等を目的とした改修・改善を実施していますか？

実施している

実施していない

(「実施している」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 具体的に「どのような」改修・改善をしましたか？

(「何を目的として、何をどのように改修・改善し、その効果はどうであったか」具体的に記入してください。)

(計画を策定済みであり、それに基づき当該年度は具体的な改修・改善を行っていない場合でも「実施している」を選択できますが、「改善を行っていない理由」や「今後どのような改善を行う予定か」決まっている範囲で記入してください。)

【評価シート】

3. 効率性

項目② 施設の改修等を実施していますか？

(絶対的評価)

		評価基準	
設問 1	長期的な管理運営計画ありますか。	ある	ない
設問 2	長期的な改修計画がありますか。	ある	ない

(相対的評価)

		評価基準(評価点)					評価点
		3	2	1	0	－	
設問 3	ランニングコストの節減を考慮し、施設の改修等を実施していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいる(策定中含む)が、思った効果が得られていない	計画策定も含めて何も取り組んでいない「効率性なし」	対象外	0
設問 4	利用者の利便性を考えた施設の改修等を実施していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいる(策定中含む)が、思った効果が得られていない	計画策定も含めて何も取り組んでいない「効率性なし」	対象外	0
設問 5	施設の長寿命化のための改修を実施していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいる(策定中含む)が、思った効果が得られていない	計画策定も含めて何も取り組んでいない「効率性なし」	対象外	－

(絶対的評価)

		評価基準	
設問 6	施設等の改修等を実施していますか。	している	していない

③ 施設に係る借地料、地元協力金などの特殊な経費が掛かっていませんか？

ア. 特殊な経費が掛かっていませんか？

掛かっていない

掛かっている

(「掛かっている」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 具体的な特殊経費名を記入してください。

ii 特殊経費の算定根拠を具体的に記述してください。

(特殊経費の必要性 市場価格との整合性 及び その検証方法を明記した上で記入してください。)

項目③ 施設に係る借地料、地元協力金などの特殊な経費が掛かっていませんか？

(絶対的評価)

		評価基準	
設問 1	特殊な経費が掛かっていませんか。	いない	いる

(相対的評価)

		評価基準(評価点)				評価点
		3	2	1	0	
設問 2	特殊経費が必要ですか。	掛かっていない	効果があるため、特殊な経費が掛かっているが、適切な負担である	効果があるため、特殊な経費が掛かっているが、市場価格と比較して割高な負担である	特殊経費の負担について見直す必要がある「効率性なし」	3

【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

④ コストバランスを考慮した上で、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか？

【管理運営コストや利用者数等の各年度実績を踏まえ、利用率を上げるために施設運営の改善に努めているか】

【市民が「利用したい」と思うようなニーズを把握し、それに応えられる施設運営の改善に努めているか】

ア. 施設の設置目的に沿った、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか？

✖ 努めている

努めていない

(「努めている」と回答した場合は全項目に記入してください)

(「努めていない」と回答した場合、下記のうち一部でも取り組みがある場合は記入してください。)

下記の項目について「何を目的として、どのように取り組み、その効果はどうであったか」具体的に記入してください。満足度調査など利用者ニーズの把握方法と、取組後の反応も合わせて記入してください。

(評価シートで取り組むことができない(対象外)を選択する場合は、その理由を記入してください。)

i 「接客方法の改善」について取り組んだ内容・実績・効果

保育士・調理員に関係団体の各種研修会に参加させ、持ち帰った成果を現場保育士・調理員に報告指導させる等して、接客方法改善に努めている（障がい児保育研修・乳児保育研修・給食担当者研修等）。その結果、送迎時の保護者との意見交換や県が実施する指導監査等においても、接客方法において概ね好評を得ている。

ii 「満足度調査等の意見を反映したサービスの提供」について取り組んだ目的・内容・実績・効果

毎日送迎時に、保護者と児童の状況や保育環境等について意見交換する中で、利用者のニーズ把握に努めている。また、核家族・共働き世帯の増加や勤務体系の多岐化等による社会情勢の変化に伴い、随時新たな保育サービスについて調査研究し、需要に応じ実施している（延長保育事業・一時預かり事業・土曜午後保育事業等）。その結果、送迎時の保護者との意見交換や県が実施する指導監査等においても保育サービスについて概ね好評を得ている。

iii 「新しいサービスの提供」について取組んだ目的・内容・実績・効果

延長保育 目的：女性就労の増加や就労形態の変化に対応するもの

実績：69人

iv 「料金体系の改善」について取り組んだ目的・内容・実績・効果

国の保育料徴収基準を参考に、サービスに見合った市保育料を設定している。また先進地を調査研究等し、少子化対策として多子世帯負担軽減施策を実施している。その結果、送迎時の保護者との意見交換や県が実施する指導監査等においても料金体系において理解を得ている。

v 「リピーターの増加策」について取り組んだ内容・実績・効果

保育・教育の必要性に応じた支給認定に基づき利用する施設であり、市としてリピーター増加策に取り組む施設ではない。しかし、入所希望者が定員を上回る場合、兄弟姉妹が在所している保育所に入所を希望する世帯は、保護者の利便性を考慮し、優先的に入所できるなどの選考基準判定表を策定している。この判定表は、利用保護者の利便性、公平性を保つために、毎年、見直しを行っている。

vi 「安全確保の改善」について取り組んだ内容・実績・効果

児童福祉施設という性格上、毎年県の指導監査を受け、施設安全確保の指摘事項については、早期の改善に努めている。また遊具の点検についても定期的に業者による安全点検を実施し、その都度改修に努めている。その結果、送迎時の保護者との意見交換や県が実施する指導監査等においても、安全確保対策において概ね好評を得ている。

vii 「開館時間等の改善」について取り組んだ目的・内容・実績・効果

地域性や保護者の就労形態によって、ニーズに沿った開館時間（7：15～18：15）に設定し、延長保育事業（19：15まで、土曜日除く）も実施している。その結果、送迎時の保護者との意見交換や県が実施する指導監査等においても、概ね好評を得ている。

【評価シート】

3. 効率性

項目④ コストバランスを考慮した上で、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか？

(相対的評価)		評価基準(評価点)					評価点
		3	2	1	0	－	
設問 1	適切な接客ができていますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問 2	満足度調査など利用者の意見を反映したサービスに努めていますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問 3	新しいサービスを、絶えず模索していますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問 4	適正価格の利用料金体系を模索していますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問 5	リピーターの増加策に取り組んでいますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	✖ 対象外	－
設問 6	利用者の安全確保に努めていますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問 7	開館日や開館時間の変更が柔軟に対応できていますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	－

(絶対的評価)		評価基準	
設問 8	施設の設置目的に沿った、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか。	✖ いる	いない

【点検シート】(担当課実施結果)

4. P R 性

① 施設のPRが今治市のイメージアップに貢献し、効果をもたらしていますか？

【紙媒体やテレビ、ラジオなどのマスメディア、インターネット媒体などによって取り上げられた情報を把握できているか】

【広くマスメディア等で取り上げられた情報が今治市の特徴的な施設としての認知度向上やイメージアップにつながり、結果として集客等のプラス効果をもたらしているか】

ア. テレビや雑誌、新聞などのマスメディア等に取り上げられていますか？

はい ㄨ いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 当該年度を基準に、「どのような媒体に、いつ、どのように取り上げられたか」について、具体的に記述してください。

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

ii 取り上げられた内容等が持つPR力(影響を与える範囲)について、具体的に記入してください。

・テレビ(番組名(全国・ローカルの別を含む)、取り上げられた内容、放映された時間など)

・雑誌、新聞(名称(全国・ローカルの別を含む)、取り上げられた内容、記事量、発行部数、読者層など)

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

iii 取り上げられた内容等がもたらす効果について、次の内容を踏まえ、具体的に記入してください。

(利用者数、収入金額、問い合わせ件数、満足度調査などの指標を挙げた上で、得られた効果を具体的に記述してください。)

【評価シート】

4. P R 性

項目①	施設のPRが今治市のイメージアップに貢献し、効果をもたらしていますか？						
(相対的評価)		評価基準					評価点
		3	2	1	0	—	
設問1	テレビや雑誌、新聞などのマスメディア等に取り上げられていますか。	頻繁、かつさまざまなマスメディア等に取り上げられている	継続的、あるいは一定程度、マスメディア等に取り上げられている	若干回数、マスメディア等に取り上げられている	ㄨ マスメディア等に取り上げられることはほとんどない、又は把握できていない	施設の性質上議論できない	0
設問2	PR力(影響を与える範囲)について検証できていますか。	影響力の大きなマスメディア等で紹介され、PR力は非常に大きい	マスメディア等の影響の及ぶ範囲は限られているが、一定程度のPR力がある	若干のPR力がある	ㄨ PR力はほとんどない、又は把握できていない	施設の性質上議論できない	0
設問3	PRの結果、集客等の具体的な効果をもたらしていますか。	非常に大きな効果をもたらしている	一定程度の効果をもたらしている	若干の効果をもたらしている	ㄨ 効果はほとんどない、又は把握できていない	施設の性質上議論できない	0

【点検シート】(担当課実施結果)

5. 市民参画

① 施設の管理運営計画の策定に市民(利用者)も参画して取り組んでいますか？

【今後の施設のあり方、管理運営の見直しについて、市民(利用者)と一緒に管理運営計画を策定しているか】

ア. 管理運営計画に市民(利用者)の意見が反映されていますか？

はい

いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください)

i 市民対話、計画の策定方法等について、次の内容を踏まえ、具体的に記述してください。

・市民対話(開催単位、開催方法、周知方法、参加者、回数など)

・計画の策定方法(誰から、どのような意見を、どの程度反映し、どのように合意を得たか)など

② 市民(利用者)共働のもと、施設の管理運営業務に取り組んでいますか？

【積極的に市民(利用者)が施設の管理運営業務に参画することで、サービスの質の向上、経費の削減等に結び付けているか】

ア. 市民(利用者)共働のもと、施設の管理業務に取り組んでいますか？

はい

いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください)

i 施設の特性を踏まえ、市民(利用者)の協力が可能な内容(項目)を全て挙げた上で、具体的に記述してください。

(何に、誰から、どのように、どのくらい協力が得られているかを明記してください。)

イ. 市民(利用者)共働のもと、施設の運営業務に取り組んでいますか？

はい

いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください)

i 施設が提供するサービスや事業の内容を踏まえ、市民(利用者)の協力が得られている内容(項目)について、具体的に記述してください。

(何に、誰から、どのように、どのくらい協力が得られているかを明記してください。)

保護者会が結成され、園の各種行事(運動会、園祭り)などの開催、日常の見守りについての協力を実施している。

【評価シート】

5. 市民参画

項目①	施設の管理運営計画の策定に市民(利用者)も参画して取り組んでいますか？						
項目②	市民(利用者)共働のもと、施設の管理運営業務に取り組んでいますか？						
(相対的評価)		評価基準					評価点
		3	2	1	0	—	
設問1	管理運営計画に市民(利用者)の意見が反映されていますか。	利用者(市民)が主体となって計画を策定した	市民(利用者)と共働して計画を策定した	市民(利用者)の一定の関与のもと計画を策定した	市民(利用者)の意見を参考として計画を策定した、または市民(利用者)の合意が得られていない	施設の性質上議論できない	0
設問2	市民(利用者)共働のもと、施設の管理業務に取り組んでいますか。	内容、頻度ともに十分な協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、一定程度の協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、若干の協力が得られている	協力が得られていない	施設の性質上議論できない	0
設問3	市民(利用者)共働のもと、施設の運営業務に取り組んでいますか。	内容、頻度ともに十分な協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、一定程度の協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、若干の協力が得られている	協力が得られていない	施設の性質上議論できない	2

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

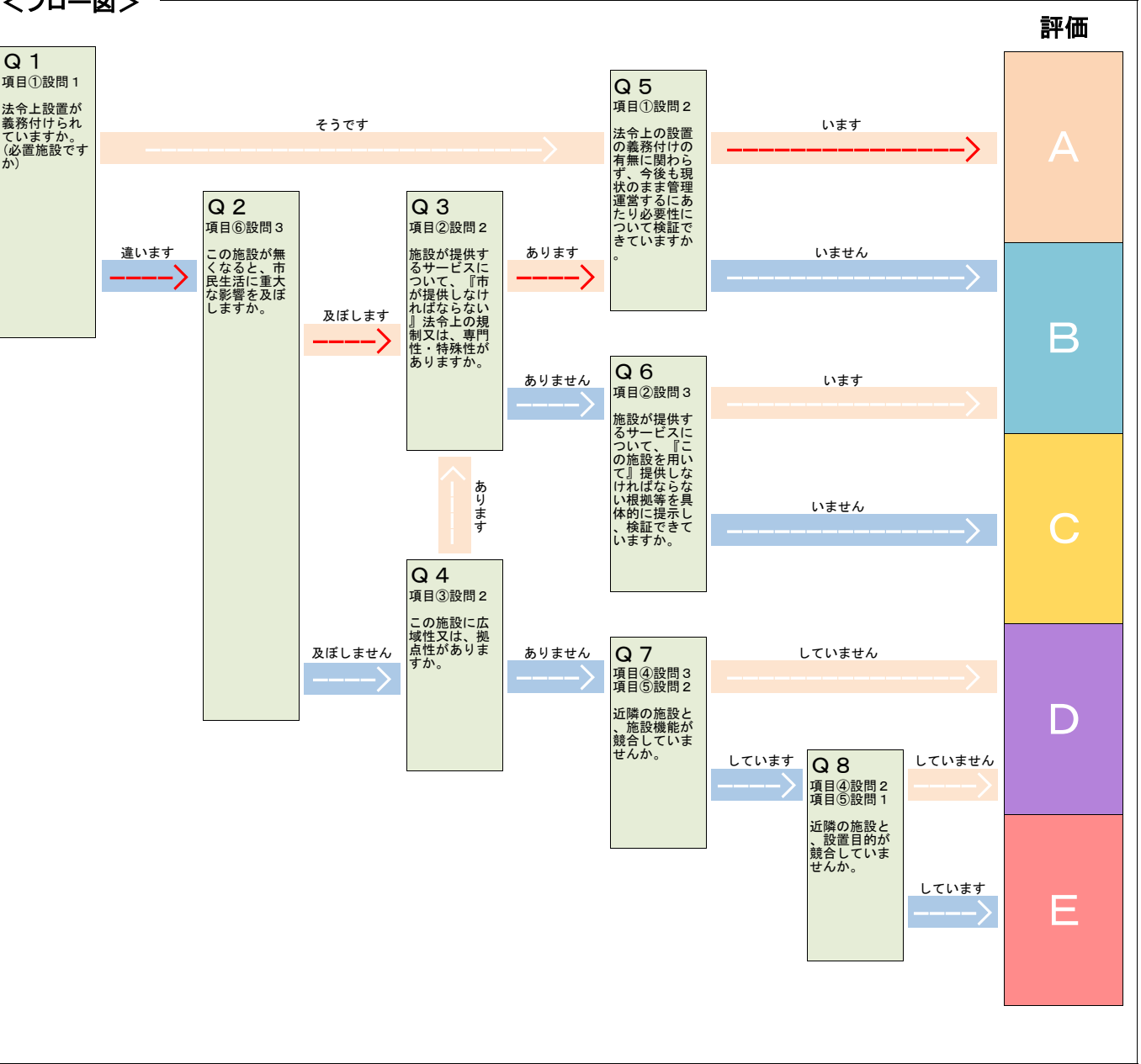
代替性

フロー図 Q	観点別評価 対象項目			回 答		(評価フロー図対応)
				YES	NO	
Q 1	項目①	設問 1	法令上設置が義務付けられていますか。 (必置施設ですか)	はい	いいえ	
Q 2	項目⑥	設問 3	この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか。	及ぼす	及ぼさない	
Q 3	項目②	設問 2	施設が提供するサービスについて、『市が提供しなければならない』法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか。	ある	ない	
Q 4	項目③	設問 2	この施設に広域性又は、拠点性がありますか。	ある	ない	
Q 5	項目①	設問 2	法令上の設置の義務付けの有無に関わらず、今後も現状のまま管理運営するにあたり必要性について検証できていますか。	現状を理解して具体的に検証できている	一定の評価ができる検証ができている	抽象的ではあるが検証できている
Q 6	項目②	設問 3	施設が提供するサービスについて、『この施設を用いて』提供しなければならない根拠等を具体的に提示し、検証できていますか。	根拠等が具体的に提示され、適切に検証されている	根拠等が具体的に提示されているが、検証が不十分である	根拠等は提示されていく、検証もできていない「代替性あり」
Q 7	項目④	設問 3	近隣の市有施設と、施設機能が競合していませんか。	いない	いる	
	項目⑤	設問 2	近隣の民間等の施設と、施設機能が競合していませんか。	いない	いる	
Q 8	項目④	設問 2	近隣の市有施設と、設置目的が競合していませんか。	いない	いる	
	項目⑤	設問 1	近隣の民間等の施設と、設置目的が競合していませんか。	いない	いる	

◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

フロー図 Q	【実績シート】	点検 確認	【点検シート】	点検 確認	【評価シート】
Q1	【法定施設・公の施設】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問1〕
Q2	【非常時等の利用】 【設置の経緯・目的】 【施設の概要(競合施設リスト含む)〔競合施設リスト〕】 【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目⑥】	⇒	【項目⑥】〔設問3〕
Q3	【非常時等の利用】 【設置の経緯・目的】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問2〕
Q4	【設置の経緯・目的】 【施設の概要(競合施設リスト含む)〔競合施設リスト〕】	⇒	【項目③】	⇒	【項目③】〔設問2〕
Q5	【法定施設・公の施設】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問2〕
Q6	【非常時等の利用】 【設置の経緯・目的】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問3〕
Q7	【設置の経緯・目的】 【施設の概要(競合施設リスト含む)〔競合施設リスト〕】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問3〕
		⇒	【項目⑤】	⇒	【項目⑤】〔設問2〕
Q8	【設置の経緯・目的】 【施設の概要(競合施設リスト含む)〔競合施設リスト〕】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問2〕
		⇒	【項目⑤】	⇒	【項目⑤】〔設問1〕

<フロー図>



代替性（観点別評価）	A
------------	---

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

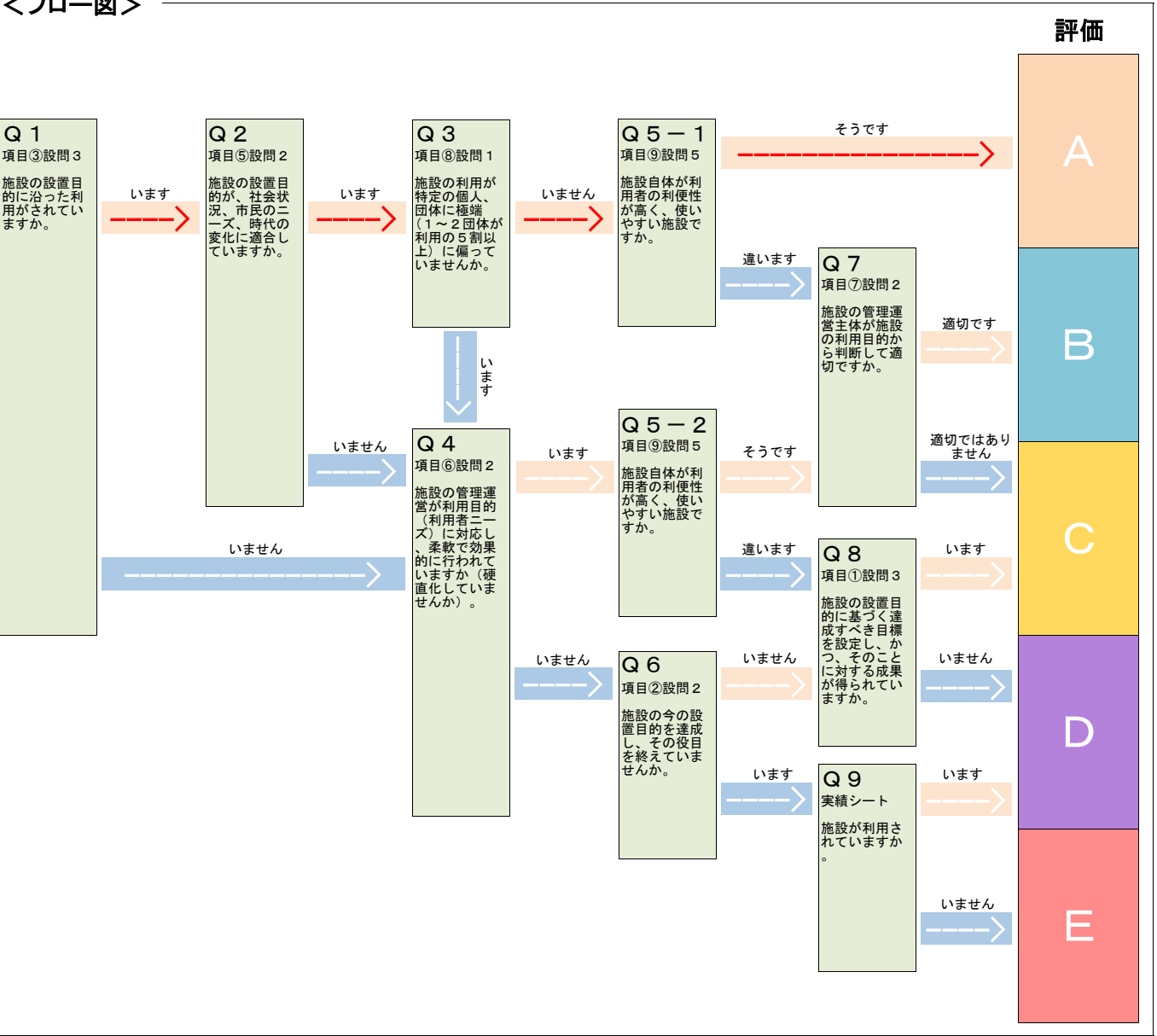
有効性

フロー図 Q	観点別評価 対象項目			回 答 （評価フロー図対応）	
				YES	NO
Q 1	項目③	設問 3	施設の設置目的に沿った利用がされていますか。	はい	いいえ
				✗	
Q 2	項目⑤	設問 2	施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか。	している	していない
				✗	
Q 3	項目⑧	設問 1	施設の利用が特定の個人、団体に極端（1～2 団体が利用の 5 割以上）に偏っていませんか。	いない	いる
				✗	
Q 4	項目⑥	設問 2	施設の管理運営が利用目的（利用者ニーズ）に対応し、柔軟で効果的に行われていますか（硬直化していませんか）。	行われている	行われていない
				✗	
Q5-1 Q5-2	項目⑨	設問 5	施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか。	はい	いいえ
				✗	
Q 6	項目②	設問 2	施設の今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか。	終えていない	終えている
				✗	
Q 7	項目⑦	設問 2	施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか。	適切である	適切でない
				✗	
Q 8	項目①	設問 3	施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか。	得られている	得られていない
				✗	
Q 9	「実績シート」		施設が利用されていますか。	されている	されていない
				✗	

◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

フロー図 Q	【実績シート】	点検 確認	【点検シート】	点検 確認	【評価シート】
Q1	【設置の経緯・目的】 【施設の利用状況】〔うち目的内利用分〕、〔うち目的外利用分〕	⇒	【項目③】	⇒	【項目③】〔設問3〕
Q2	【施設改修】 【施設の利用状況】〔うち目的内利用分〕、〔うち目的外利用分〕 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑤】	⇒	【項目⑤】〔設問2〕
Q3	【使用料金体系】 【施設の利用状況】	⇒	【項目⑧】	⇒	【項目⑧】〔設問1〕
Q4	【管理運営方法】 【使用料金体系】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑥】	⇒	【項目⑥】〔設問2〕
Q5	【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑨】	⇒	【項目⑨】〔設問5〕
Q6	【施設の利用状況】〔利用回数（件数）〕、〔延べ利用人数〕、〔実利用人数〕 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問2〕
Q7	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑦】	⇒	【項目⑦】〔設問2〕
Q8	【施設の利用状況の推移（年度実績）】 【評価指標の設定】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問2〕
Q9	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】	⇒	—	⇒	—

<フロー図>



有効性（観点別評価）	A
------------	---

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

効 率 性

質問	観点別評価 対象項目			評価点	得点率	評価
1	項目①	設問 2	施設の管理運営コストについて見直していますか。	0	43.6 %	D
2	項目①	設問 4	人員配置について見直していますか。	1		
3	項目①	設問 3	業務委託内容、委託範囲について見直していますか。	0		
4	項目④	設問 4	適正価格の利用料金体系を模索していますか。	2		
5	項目②	設問 4	利用者の利便性を考えた施設の改修等を実施していますか。	0		
6	項目②	設問 3	ランニングコストの節減を考慮し、施設の改修等を実施していますか。	0		
7	項目③	設問 2	特殊経費が必要ですか。	3		
8	項目①	設問 1	施設の利用実績のデータを収集し、活用していますか。	1		
9	項目④	設問 2	満足度調査など利用者の意見を反映したサービスに努めていますか。	2		
10	項目④	設問 6	利用者の安全確保に努めていますか。	2		
11	項目①	設問 5	施設の開館日や開館時間について見直していますか。	2		
12	項目④	設問 1	適切な接客ができていますか。	2		
13	項目④	設問 5	リピーターの増加策に取り組んでいますか。	-		
14	項目④	設問 3	新しいサービスを、絶えず模索していますか。	2		
計				17		
対象外質問数				1		

●得点率：評価点計/(3点×(14問-対象外質問数))

◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

質問	【実績シート】	点検確認	【点検シート】	点検確認	【評価シート】
1	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問2〕
2	【施設の利用状況の推移(年度実績)】 【評価指標の設定】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問4〕
3	『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問3〕
4	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移(年度実績)】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問4〕
5	【施設改修】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問4〕
6	『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問3〕
7	【土地基礎データ】	⇒	【項目③】	⇒	【項目③】〔設問2〕
8	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移(年度実績)】 【評価指標の設定】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問1〕
9	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問2〕
10	【施設の利用状況の推移(年度実績)】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問6〕
11	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移(年度実績)】 【評価指標の設定】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問5〕
12	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問1〕
13	【施設の利用状況の推移(年度実績)】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問5〕
14	【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問3〕

効率性		
評価	評価基準（得点率）	
A	90%	以上
B	80%	以上90%未満
C	60%	以上80%未満
D	20%	以上60%未満
E	20%	未満

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

P R 性

質問	観点別評価 対象項目			評価点	得点率	評価
1	項目①	設問 1	テレビや雑誌、新聞などのマスメディア等に取り上げられていますか。	0	0.0 %	E
2	項目①	設問 2	P R 力（影響を与える範囲）について検証できていますか。	0		
3	項目①	設問 3	P R の結果、集客等の具体的な効果をもたらしていますか。	0		
計				0		
対象外質問数				0		

●得点率：評価点計／（3点×（3問－対象外質問数））

P R 性		
評価	評価基準（得点率）	
A	90%	以上
B	70%	以上90%未満
C	50%	以上70%未満
D	30%	以上50%未満
E	30%	未満

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

市民参画

質問	観点別評価 対象項目			評価点	得点率	評価
1	項目①・②	設問 1	管理運営計画に市民（利用者）の意見が反映されていますか。	0	22.2 %	E
2	項目①・②	設問 2	市民（利用者）共働のもと、施設の管理業務に取り組んでいますか。	0		
3	項目①・②	設問 3	市民（利用者）共働のもと、施設の運営業務に取り組んでいますか。	2		
計				2		
対象外質問数				0		

●得点率：評価点計／（3点×（3問－対象外質問数））

市民参画		
評価	評価基準（得点率）	
A	90%	以上
B	70%	以上90%未満
C	50%	以上70%未満
D	30%	以上50%未満
E	30%	未満

施設のあり方見直しのための「評価」

総合評価 結果

総合評価

観 点		観点別 評価結果	観点別 評価基準点	プラス 評価率	観点別 評価点数	総合評価 得点率	総合評価
基本観点	代替性	A	4	× 10	40	84. 2%	B
	有効性	A	4	× 5	20		
	効率性	D	1	× 4	4		
プラス観点	P R 性	E	0	× 1	0		
	市民参画	E	0	× 1	0		
総合評価点数					64		

総合評価	総合評価内容	総合評価判定基準 (得点率)	
A	そのまま存続	90%	以上
A－	管理運営方法の見直しを行ったうえで存続、併せて老朽改善策を検討すべき施設		
B	管理運営方法の見直しを行ったうえで存続	80%	以上90%未満
B－	管理運営方法の見直しを行ったうえで存続、併せて老朽改善策を検討すべき施設		
C	管理運営主体の変更をはじめとした運営方法を抜本的に見直したうえで存続	60%	以上80%未満
C－	管理運営主体の変更をはじめとした運営方法を抜本的に見直したうえで存続、併せて老朽度に鑑みて移転・統合を検討すべき施設		
D	施設の用途変更を含め市が保有する必要性があるかを検証し、施設の設置目的や財産の用途の変更など、有効活用策を検討すべき施設	20%	以上60%未満
D－	施設の用途変更を含め市が保有する必要性があるかを検証し、施設の設置目的や財産の用途の変更など、有効活用策を検討すべき施設、老朽度に鑑みて将来的に閉鎖を検討		
E	公の施設等としてではなく、統廃合や民間譲渡等廃止を検討すべき施設	20%	未 満
E－	公の施設等としてではなく、統廃合や民間譲渡等廃止(閉鎖)を検討すべき施設		

※残存する法定耐用年数が5年未満または旧耐震基準建築の場合は、「－」（マイナス）判定となります。

総合評価コメント「施設のあり方方針」	公の施設としての見直し案
管理運営方法の見直しを行ったうえで存続	